

研修会を開催

～キャッシュレス決済導入のポイントとは？～

甲府ホテル旅館協同組合（青柳文人理事長 組合員 18 社）は 9 月 9 日（月）ホテル談露館で、キャッシュレス研修会を開催した。

組合では、各ホテル・旅館でのキャッシュレス化に向けた対応が大きな課題となっていたことから、「キャッシュレス決済導入のポイント」をテーマに研修会を開催、当日はファースト・イニシアチブの代表である藤本隆幸氏（中小企業診断士）を講師として、組合員及び事務局 15 名が出席した。

研修会では、キャッシュレス決済の仕組みと消費税の増税に伴う国の支援施策の概要、各種決済事業者の特色や支払い条件などの具体的な説明があり、対応の遅れがビジネスチャンスの喪失につながりかねないとの注意もあった。

また、消費税増税にかかる軽減税率への対策と影響についても説明があり、会計処理だけでなく、領収証を発行する際に商品に応じて 8% と 10% を分けて記載が必要あり店舗オペレーションの効率が落ちることから、事前に対策を取っておかなければ

甲府ホテル旅館協同組合



なければならないとする説明が行われた。あわせて、各種端末機の特徴が説明され、QRコード決済では設備費用がほとんどかからないこと、すでにキャッシュレス還元事業の申し込みも始まっていることから、まずはやってみることが提案された。

青柳理事長は、「甲府のホテル・旅館でも、外国人旅行者やスマートフォン決済利用者も増加しており、キャッシュレス決済へのニーズは日に日に増してきている。組合としても多岐にわたるキャッシュレス決済の導入サポートを、迅速に対応していきたい。」と述べていた。